

## 記号やシンボルの登録とプラン図での配置

文書管理番号：1032-01

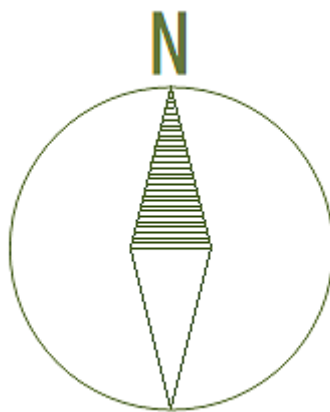
### Q. 質問

プラン図で記号やシンボル（方位やコンセントなど）を配置したい。

### A. 回答


プラン図で配置する「2D シンボル」と「換気扇」、外構図で配置する「排水設備」の記号やシンボル形状は、「2D シンボル作成」で作成、登録、管理することができます。

下のような方位記号を作成する手順を説明します。




### 操作手順

#### ● シンボルの形状作成

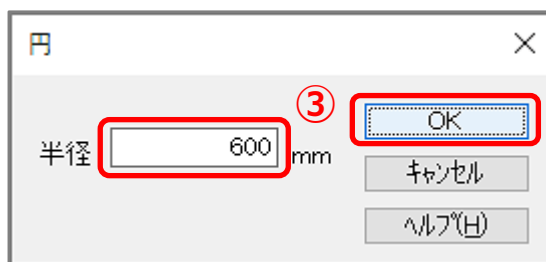
① メインメニューまたは各アプリケーションのクイックメニューから  (2D シンボル作成) をクリック

\* 2D シンボル作成の画面が表示されます。

②  (円) をクリック

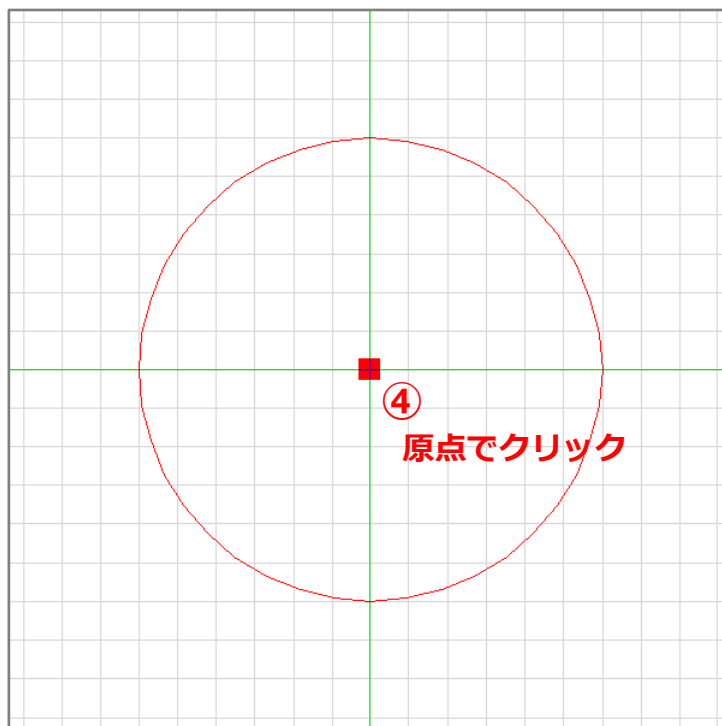
\* 円の半径を指定する画面が表示されます。



- ③ 半径を「600」mmとして「OK」をクリック



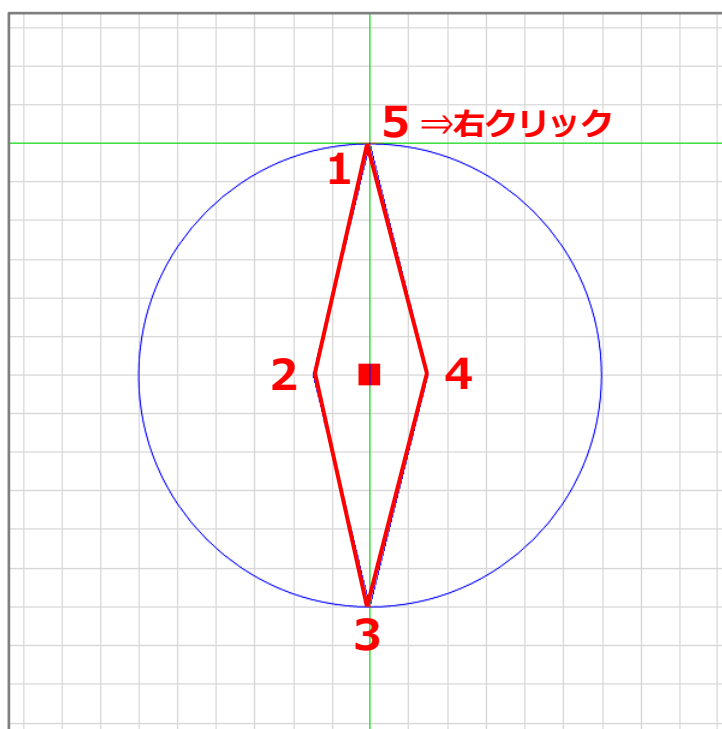
- ④ ビュー画面上の原点（赤い点）の位置でクリック

\* 半径 600mmの円が配置されます。



- ⑤  (線)の  (連続配置)をクリック

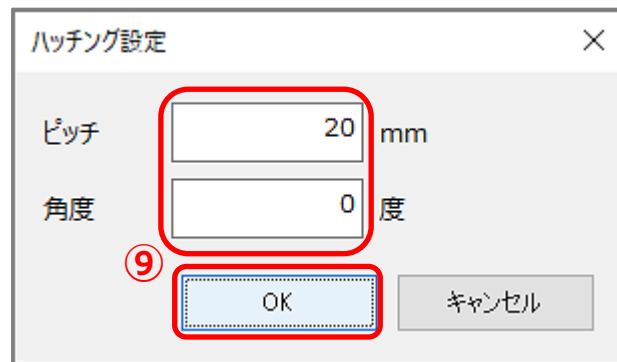
- ⑥ 図のように円の中に菱形を作成



- ⑦ スタートポイントに戻ったら、右クリック

⑧ 「設定」⇒「ハッチング設定」をクリック

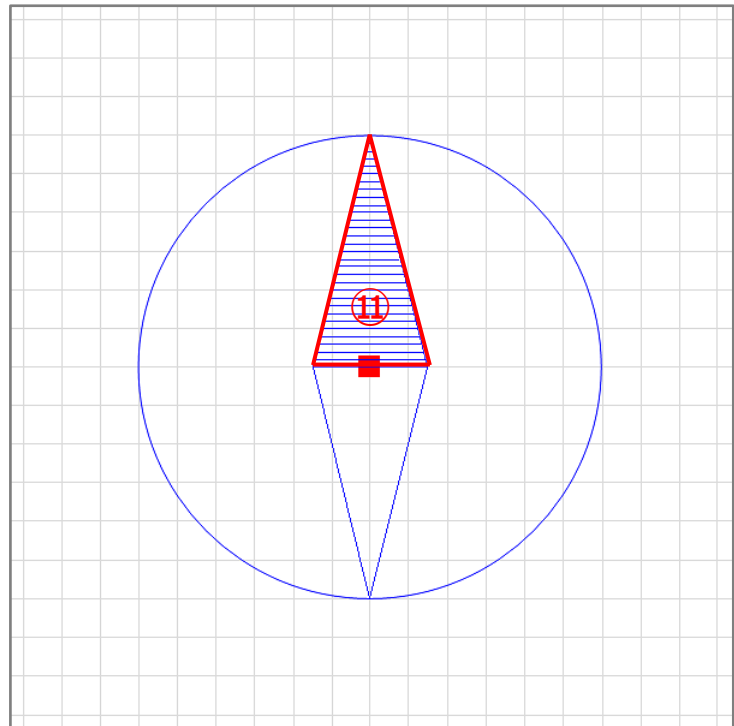
\* ハッチング設定の画面が表示されます。



⑨ ピッチを「20」mmに、角度を「0」度に設定し、「OK」をクリック

⑩ (矩形)の (多角配置)をクリックし、 (ハッチング)をクリック

⑪ 図のように菱形の上半分を順に三角形で取り、ハッチングを配置

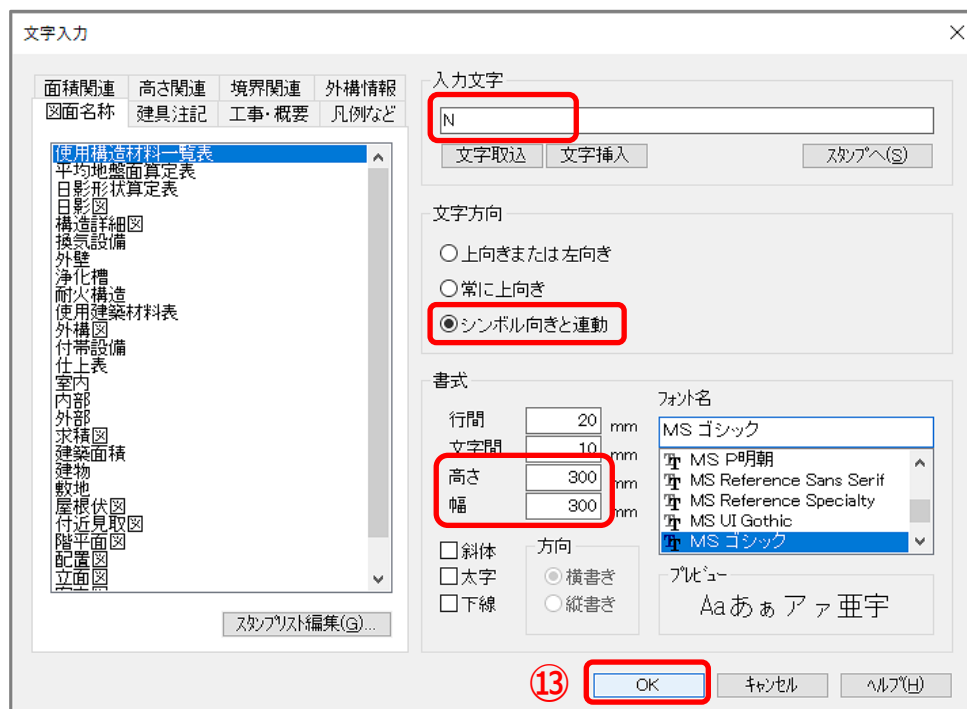


⑫ **Aa**(文字)をクリック

\* 文字入力の画面が表示されます。

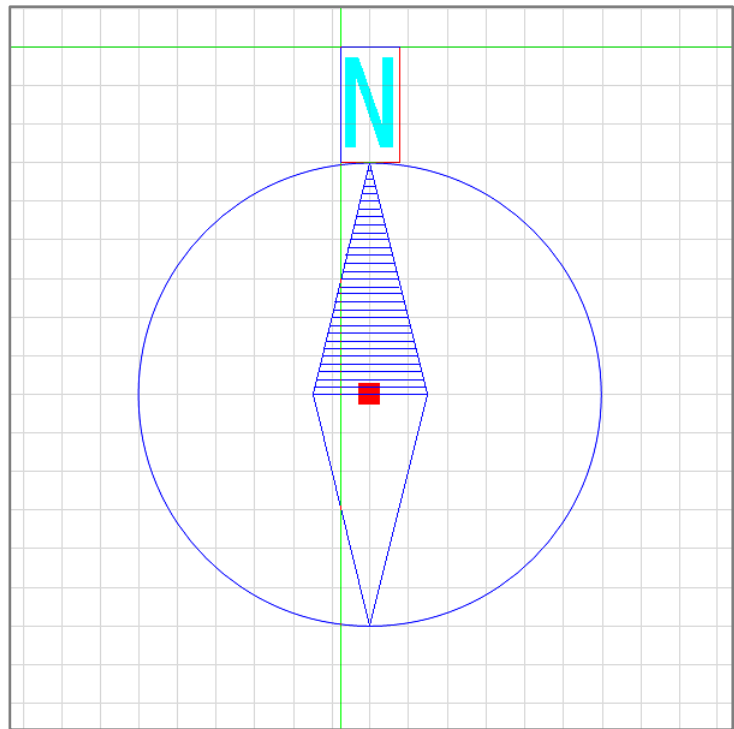
⑬ 入力文字に「N」、文字方向を「シンボ


ル向きと連動」、書式の高さ&幅をそれぞれ「300」mmに設定し「OK」をクリック




⑭ 円の上に文字を配置

- \* グリッドの分割数を「4」に変更しています。

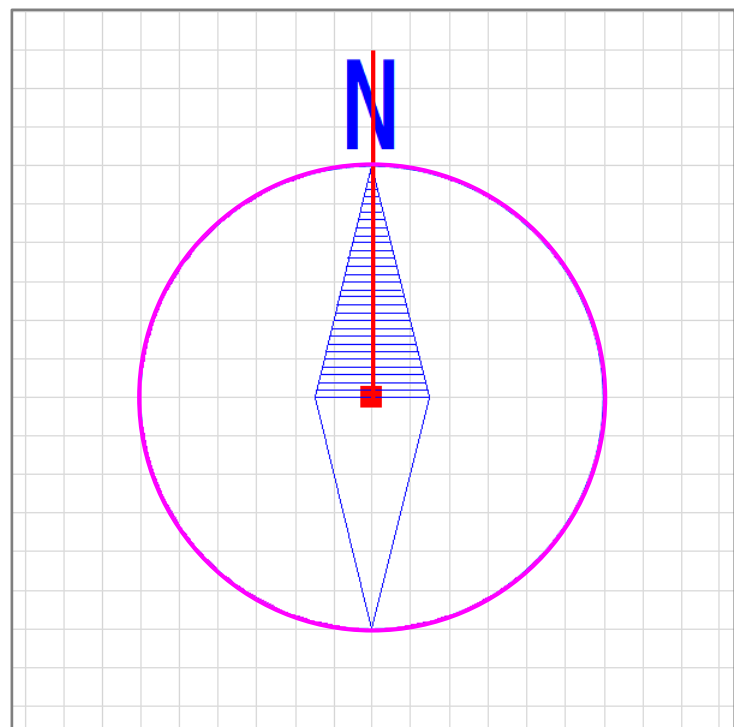


⑮  (外郭自動作成) をクリック


- \* 円の形状に合わせて、外郭線（ピンク色）が自動作成されます。

⑯  (配置基準線設定) をクリックし、  
 起点を円の中心（原点位置）に、真上  
 方向に終点を取り配置基準線を入力

- \* 配置基準線（赤色）が入力されます。
- \* 長さは任意に調整してください。

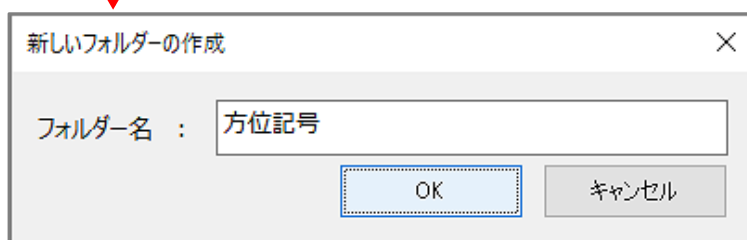
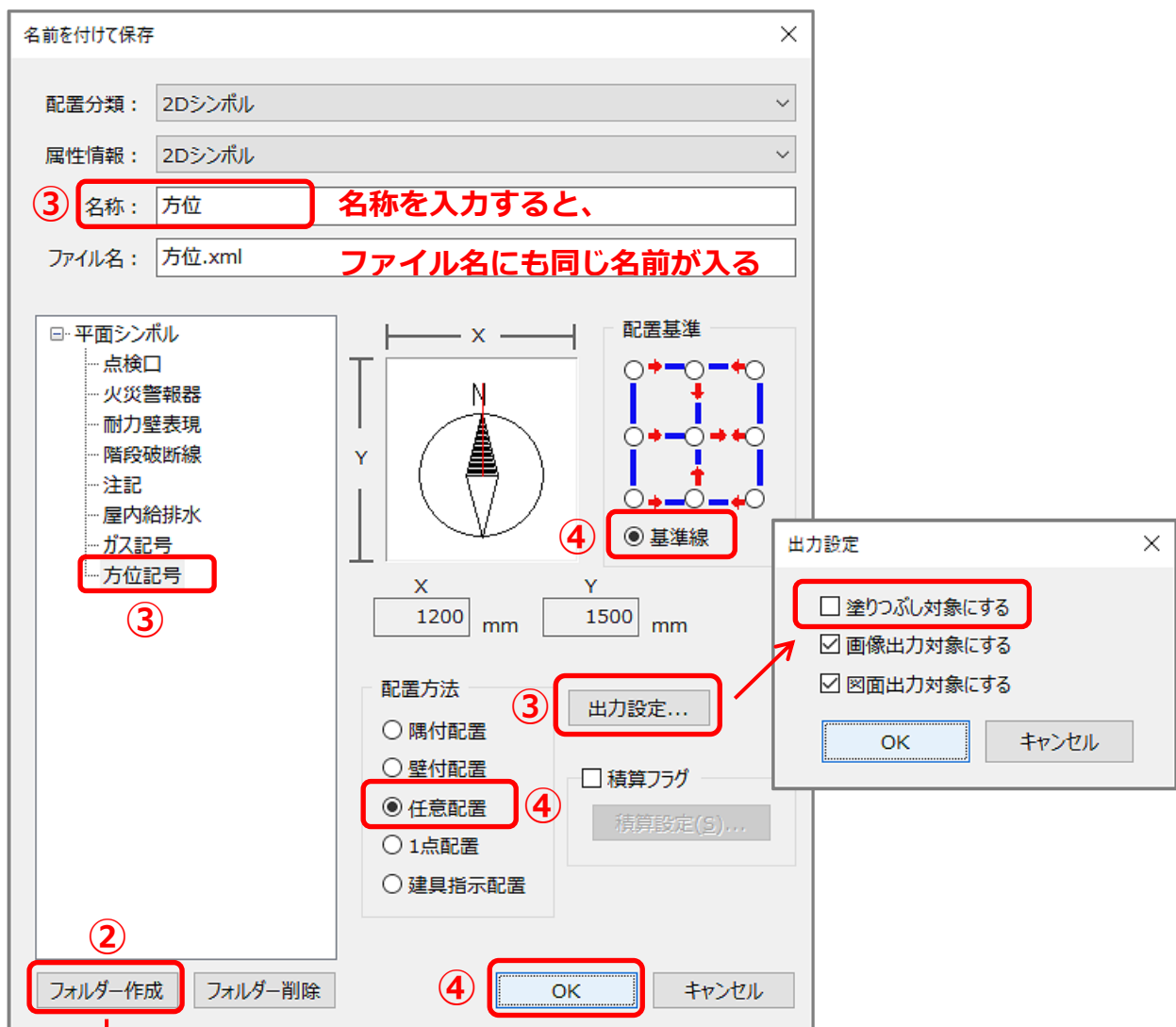


● 2D シンボルの登録

①  (名前を付けて保存) をクリック

- \* 名前を付けて保存の画面が表示されます。

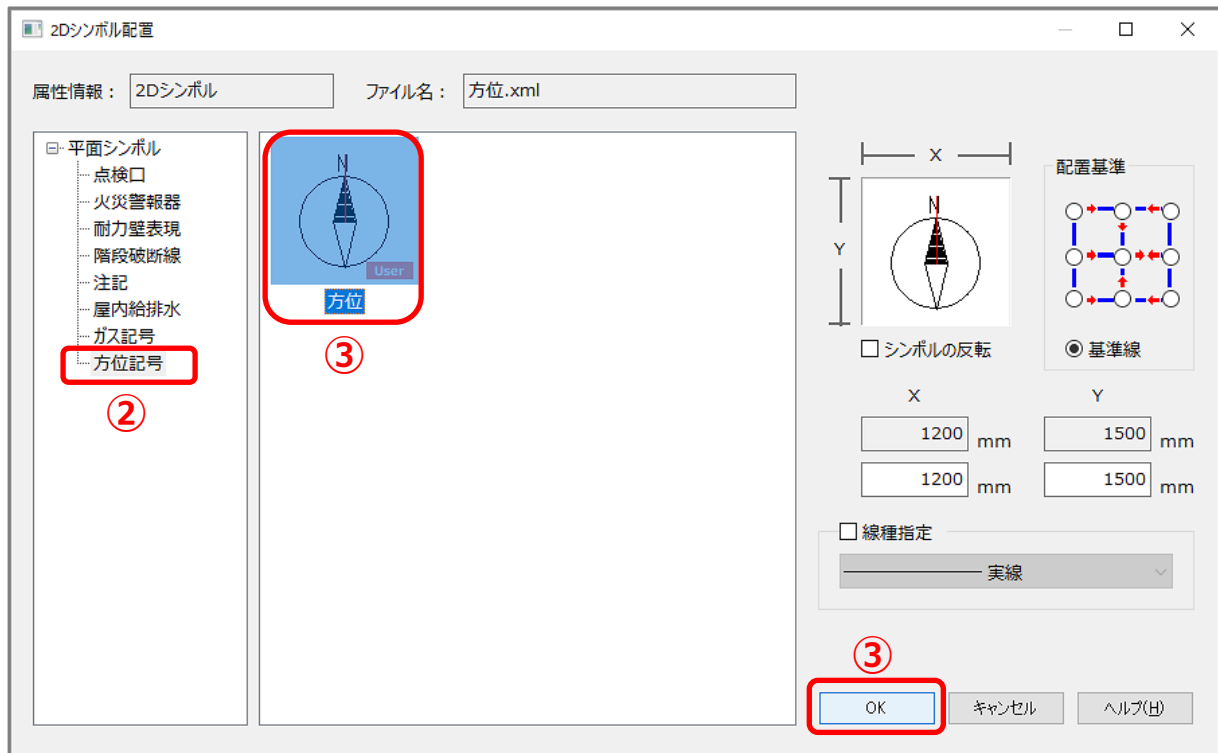
- ② 「フォルダー作成」をクリックし、フォルダー名を任意に指定して「OK」をクリック
  - \* ここではフォルダ名を「方位記号」としています。
  - \* 平面シンボルのフォルダに、作成したフォルダが追加されます。
- ③ 名称に「方位」と入力し、作成した「方位記号」フォルダを選択して、「出力設定」から「塗りつぶし対象にする」のチェックを外し「OK」をクリック
- ④ 配置基準は「基準線」、配置方法は「任意配置」に設定し、「OK」をクリック
  - \* 平面シンボルの「方位記号」に、2Dシンボルとして追加されます。



● 登録した 2D シンボルをプラン図で配置

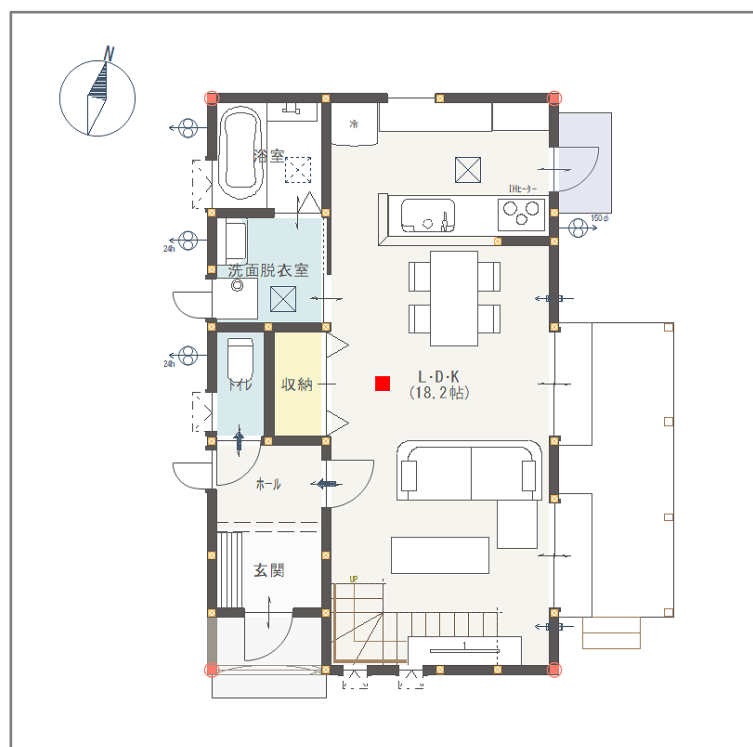
- ① (プラン図)を開き、 (2D シンボル配置)をクリック

\* 2D シンボル配置の画面が表示されます。






- ② 左側のツリー表示から「方位記号」をクリック
- ③ 追加した 2D シンボルの「方位」を選択し、「OK」をクリック

- ④ 「方位」の 2D シンボルを任意の位置に、向きを決めて配置



## 参考：他データのインポート

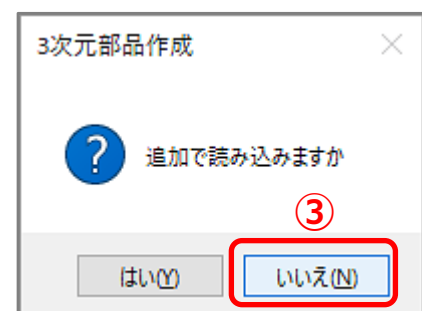
2D シンボル作成では、DXF または JWW データを読み込んで登録することもできます。

- ①  (新規作成)の状態、 (DXF 読込)または (JWW 読込)をクリック
  - \* ファイルを開く画面が表示されます。
  - \* 「ファイル」⇒「インポート」⇒「DXF 読込」または「JWW 読込」を選択してもかまいません。
- ② DXF または JWW データの保存先を選択し、読み込みたいファイルを指定し、「OK」をクリック



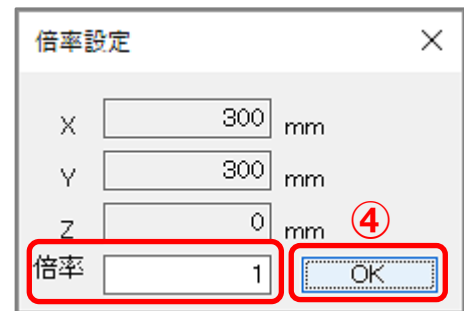
- \* 「追加で読み込みますか」とメッセージが表示されます。

- ③ 「いいえ」をクリック
  - \* はい : 現在編集中の 2D シンボルに、選択したファイルの内容が追加で読み込まれます。
  - \* いいえ : 現在編集中の 2D シンボルを破棄し、選択したファイルの内容が読み込まれます。
  - \* 倍率指定の画面が表示されます。



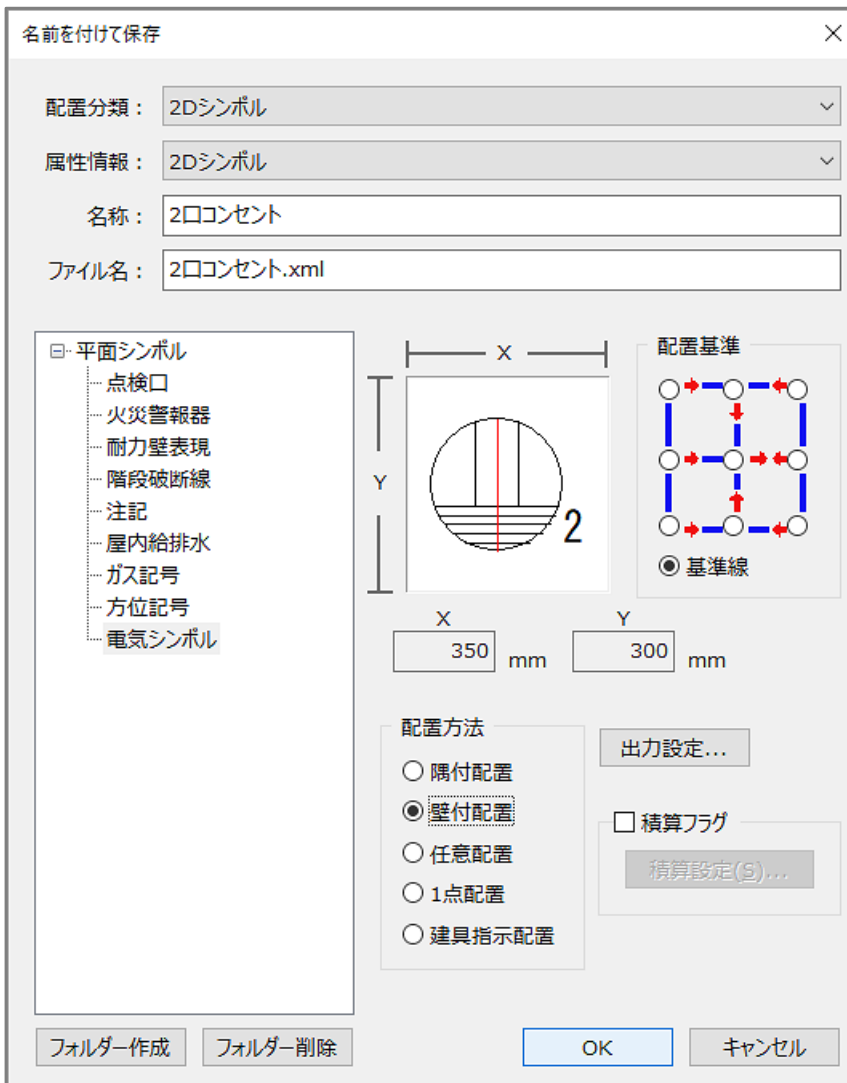
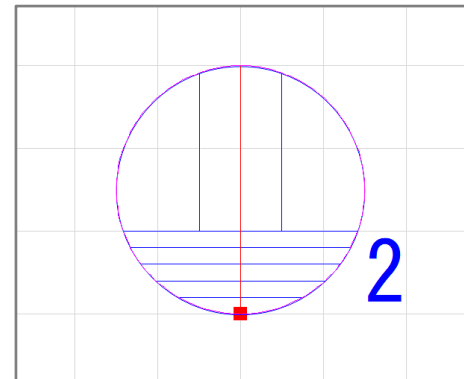
④ 倍率は「1」のまま「OK」をクリック

- \* ビュー画面に指定したファイルの内容が読み込まれます。
- \* 倍率を変更して読み込みたい場合は、数値を指定してください。



⑤ 加筆修正後、 (外郭自動作成)、 (配置基準線設定)を行い、 (名前を付けて保存)から登録

- \* 「外郭自動作成」、「配置基準線設定」については、P.4 の手順⑮、⑯を、登録方法は P.4、5 の「2D シンボルの登録」を参照してください。





## 参考：端点検索モード

---

線・矩形・円・円弧の作図において、[Ctrl]キーを押しながら、[E]キーを押すと、端点検索モードになります。

端点検索モードでは、入力済みの線・矩形・円弧の端点、および円・円弧の円周にカーソルがスナップします。要素の交点は、端点検索モードの対象外です。

端点検索モードは、オングリッドの状態で機能します。

再度[Ctrl]キーを押しながら、[E]キーを押すと、端点検索モードを解除します。